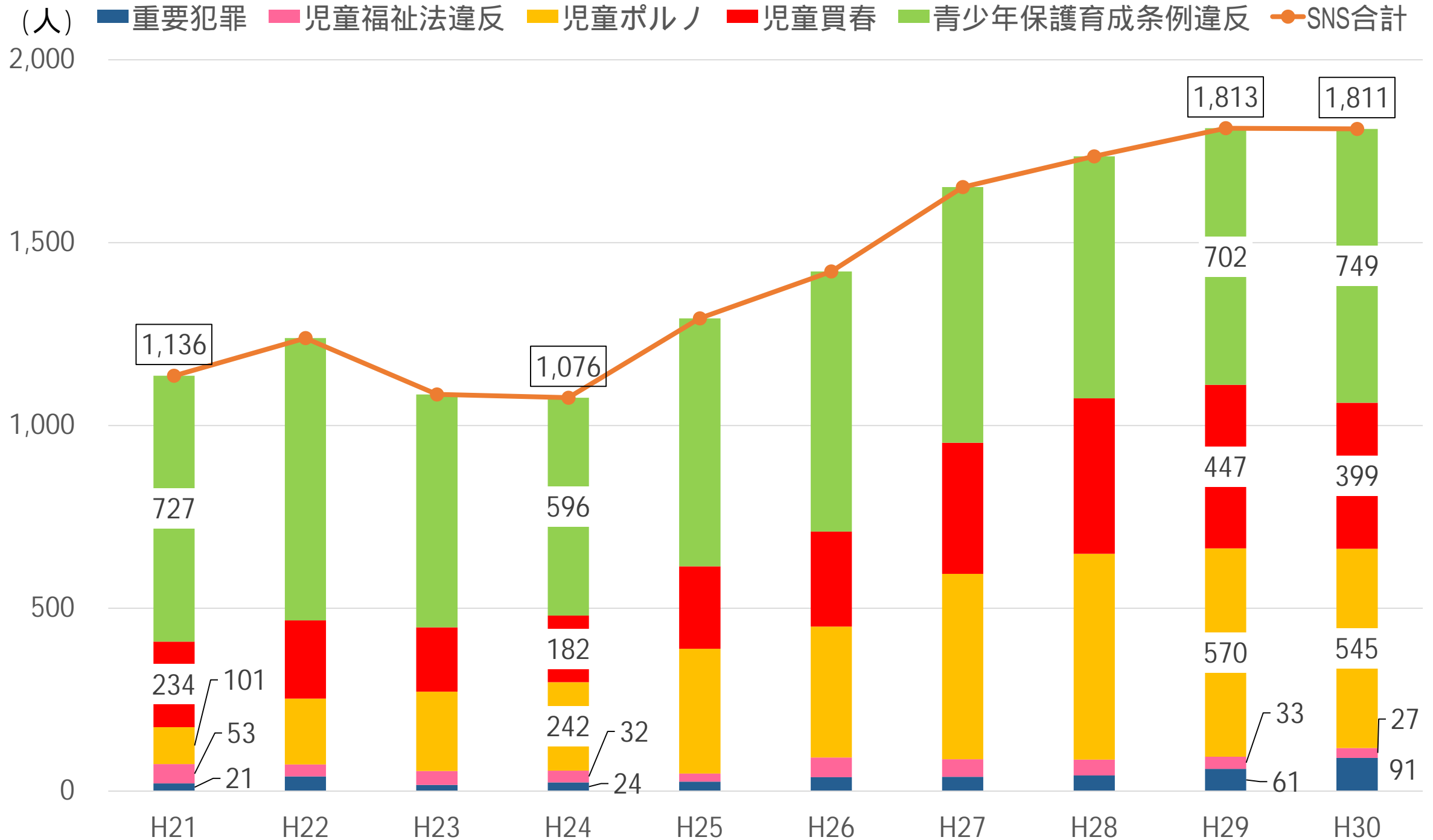


平成30年におけるSNSに起因する被害児童の現状

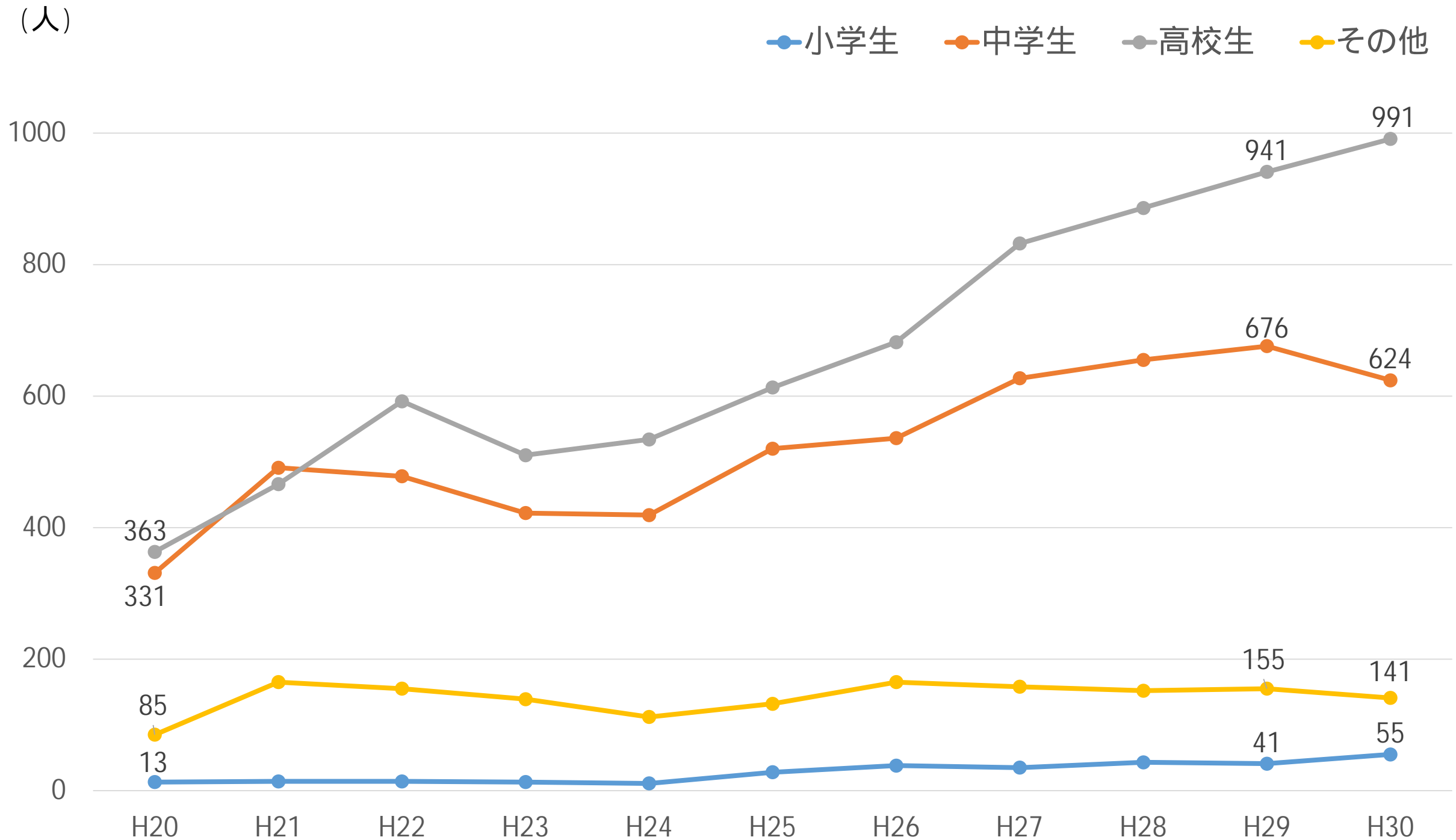
警察庁生活安全局少年課

【SNS】 罪種別の被害児童数の推移



近年増加傾向にあったSNSに起因する被害児童数は前年比で横ばい。

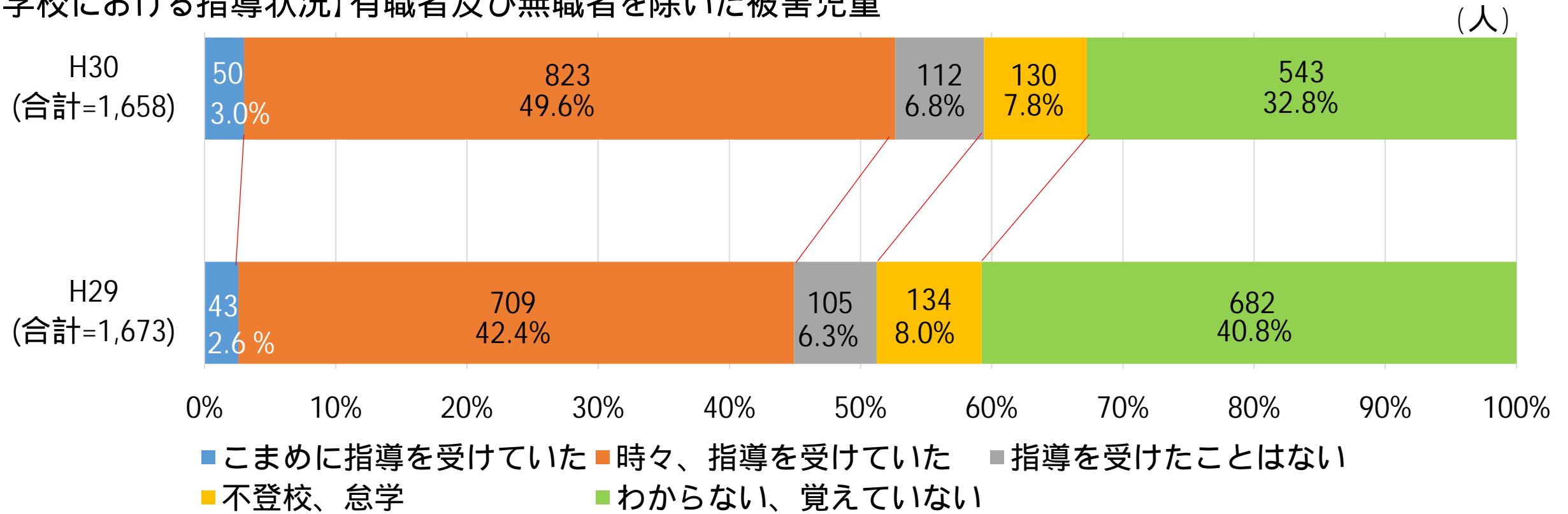
【SNS】学職別の被害児童数の推移



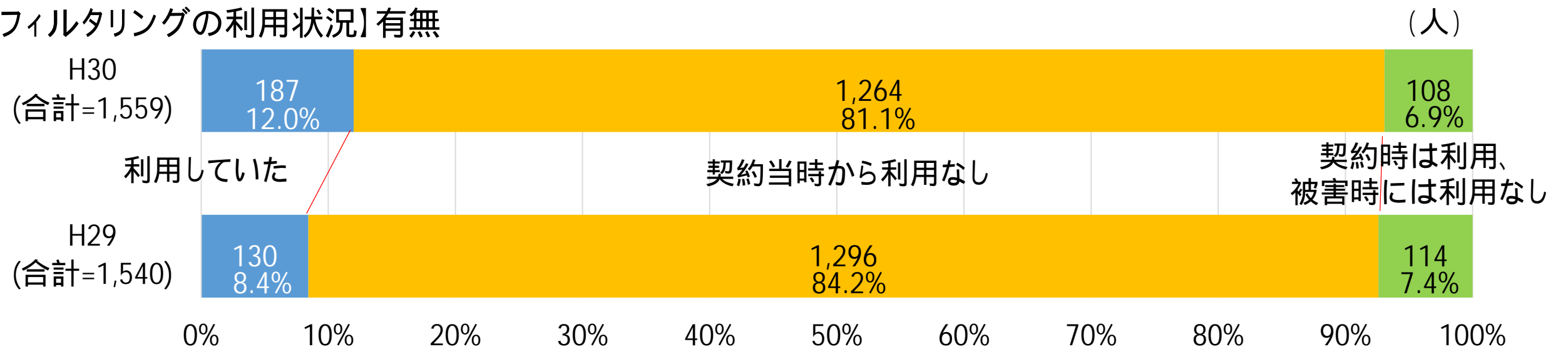
被害児童を学職別で見ると5割強を占める高校生が引き続き増加した。

【SNS】被害児童の状況

【学校における指導状況】有職者及び無職者を除いた被害児童

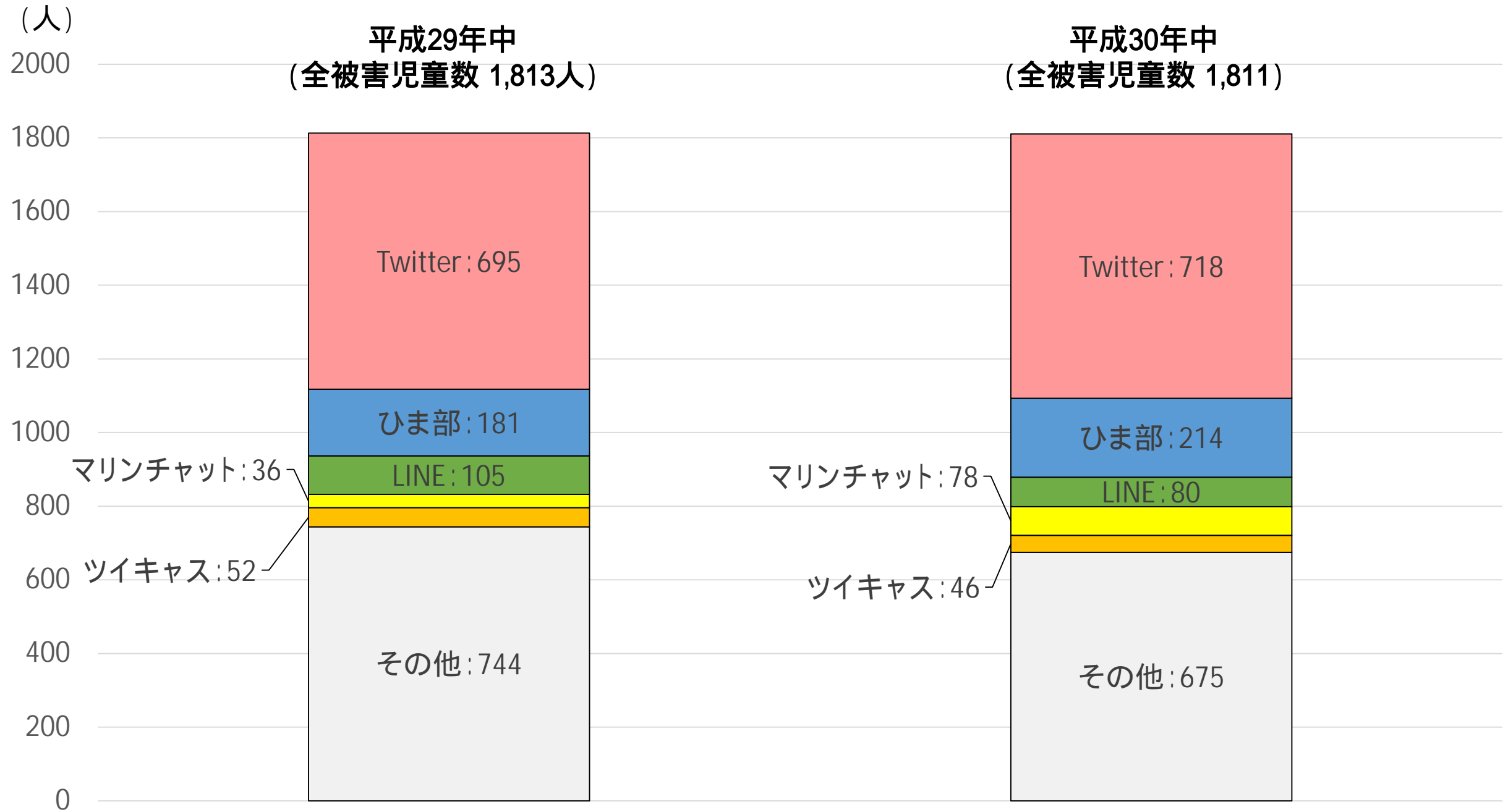


【フィルタリングの利用状況】有無



- ・ 学校における指導状況は、約5割が「こまめに指導を受けていた」又は「時々、指導を受けていた」と回答。
- ・ フィルタリングの利用状況は、フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち、約9割が被害時に利用していない。

【SNS】被害児童数が多いサイト



「Twitter」に起因する被害児童が約4割。